



# さとやま

## 今月の見どころ

# ヨメナとノコンギク



はざかけの様子

10月、里では刈り取った稲を稲木にかけ、はざかけが見られます。こうして稲を干すことによってアミノ酸と糖の含有量が多くなり、また稲を逆さまにつるすことで、油分や栄養分や甘みが米粒に降りて米が美味しくなると言われています。最近では天日干ししないことが多く、このような風景が減ってきました。

そんな里でこの頃よく見かけるキク科の白い花。ヨメナだと思っている方が多いようですが、実はほとんどがノコンギクという種類の花です。

キク科の花は小さな花が集まっている集合花ですが、1つ1つの花を見ると、ノコンギクは子房の上にかくが変化した長い毛がついていますが、ヨメナはついていません。集合花を横から見ると、がくのように見える総苞が、ノコンギクは縦に長く見えますが、ヨメナはおわんのような形をしています。また、ノコンギクは茎につく集合花が多くスプレー咲きのように見えますが、ヨメナは少ないです。他にも、ノコンギクの葉はざらざらしているのに対し、ヨメナはつるつるしているなどの区別点があります。

ヨメナは、里ではセンターゾーンの炭焼き窯の横でしか見つけられません。ぜひちがいを観察してみてください。



ノコンギク



総苞



長い毛



ヨメナ



# 万灯山では

万灯山山頂付近では、別の白いキク科の花、シラヤマギクが見られます。

ヨメナやノコンギクに比べると、花弁のついている舌状花がまばらに見えます。

茎の下の方についている葉には、翼（よく）のついた葉柄があることでも見分けられます。

今年は山焼きがなかったため、あちこちで目にすることができます。ぜひ、万灯山まで足を伸ばしてみてください



## 9月の行事紹介



講座「野草で紙すきをしてみよう」を、磯貝はるみさんを講師に迎え、9月7日（土）に開催しました。

当日は、材料となる植物を採りに行き、ふじ・ツユクサなど身近な野草を使って紙づくりしました。採取した草など細かく千切りにしてミキサーでかくはんして枠に入れます。そして水分を飛ばすためにアイロンを使用しました。風合いのある紙づくりができ、少し自信が持てました。

## 10月の行事予定

・ 棚田で稲刈り、はざかけだ！Ⅱ

10月13日（日） 午前9:30 ～ 11:30  
（雨天の場合は、10月20日（日）に延期）

・ 棚田米の脱穀をしようⅢ

10月27日（日） 午前9:30 ～ 11:30  
（雨天の場合は、11月3日（日）に延期）

## 11月の行事予定

・ えがおの木の実をスケッチ

11月3日（日） 午前9:30 ～ 11:30

・ 万灯山へツリガネニンジンを見に行こう

11月10日（日） 午前9:30 ～ 15:00

・ 拾って集めて工作

11月17日（日） 午前9:30 ～ 11:30

・ 思いっきり竹を切ろう

11月24日（日） 午前9:30 ～ 11:30

※参加受付は、各行事2週間前の午前8時30分から先着順で来園・電話受付のみとなります。

西尾いきものふれあいの里

ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

休日 毎週月曜日及び祝日の翌日 発行 西尾市環境部環境保全課